

SICかわらばん

SIC、入居企業、地域企業 を結ぶ情報紙 — 地域版 —

発行
No.

44

発行日：2016年 7月4日(月)

地域企業紹介 その 44

コーワテック株式会社

創造技術で社会に貢献する

水陸両用バス、電源車などの特殊車両を製造するコーワテック株式会社の小栗代表取締役社長を神奈川県寒川町にある湘南事業所に訪ねました。同社の前身は小栗社長の父親が経営していた興和工業でその当時からふとん乾燥車、TV中継車、霊柩車などの特殊車両を製造していたそうだ。

小栗社長は東海大学海洋学部海洋工学科と大学院で学び「漂砂の数値シミュレーション」などに取組んだが、研究職は自分には向いていないと感じていたし、経営の勉強もしたかったので日本能率協会に入社する。3年位勤めた後、父親の会社に入社するが父親と意見が合わず1年足らずで退職し東海大学系のシンクタンクに入ることになる。議員立法による科学技術基本法の制定に奔走するなど充実したシンクタンク時代を送っている。そして、バブル崩壊の影響を受け経営難に陥った父親の会社を事業譲渡という形で引き継ぎコーワテック株式会社を2001年に設立する。バブル崩壊の厳しい時代、会社設立にあたっては大学の大先輩が支援を申し出てくれたという。

コーワテックはいろいろな特殊車両を作っている。電源車、照明車、ガスパイプライン工事車、報道中継車、電波測定車、ゴルフツアーサポートカー、水陸両用バス、移動販売車、競走馬運搬車、レントゲン車、消防車、地震体験車、レッカー車など。まだまだいっぱいあります。社会インフラ、防災・安全、医療、商業・サービスとカバーする分野はとても広く、出荷台数は年間600台を超える。ある分野に特化したメーカーはいくつもあるがこれだけ多様で大量な特殊車両を製造できるのは日本では同社だけだという。

(2面につづく)

コーワテック株式会社

代表取締役 小栗 裕治 (おぐり ゆうじ)

所在地：湘南事業所 高座郡寒川町一之宮5-18-18

本社 東京都港区西新橋1-9-1 アコールビル3F

従業員数：51名 売上高：10億円

事業内容：各種の特殊車の設計・製造・販売、自動車の点検・整備・修理・改造、各種の部品加工・製造・販売、建機用無線遠隔操縦ロボットの開発・製造・販売

2011年3月の福島第一原子力発電所事故では電力会社が持つ全国の電源車が福島に集められたため、その後、電源車が大量発注され、半年ぐらいいは夜も昼なく電源車の製造に追われたそうだ。また、水陸両用バスを日本で初めて作ったのもコーワテックでハウステンボス、諏訪湖、琵琶湖、湯西川、大阪市内などで活躍している。

同社の強みは部品加工、板金、溶接、組立、塗装、電装、車検までを一貫して自社でやる「ものづくり力」をベースにした総合力にある。だから、どんな注文にも臨機応変に対応できる。多様な特殊車両を製造できる力の源泉はそこにあるのだろう。ものづくり力を高め継承するため社内に板金学校を開校し、ハンマーやハサミの使い方などの基礎からベンディングマシンなどの加工機の操作までを一貫して教えている。新人は必ず3か月間この学校で学ぶ。今では評判を呼び、板金学校には他社からの受講生も受け入れている。

小栗社長は「会社は社会の公器であり、社会の課題を解決し、人を幸せにするためのものだ」と考えている。今までも社会や人が必要とするいろいろな特殊車両を作ってきた。そして、今、力を入れているのが建機用無線操作ロボット「アクティブロボSAM」だ。「アクティブロボSAM」は空気圧で収縮する人工筋肉を使って建機を遠隔で操作するロボットシステム。既存のショベルカー

に後付するロボットシステムなのでどんなメーカーのどんな機種でも使え、極めて汎用性が高い。福島原発事故、雲仙普賢岳の噴火災害、豪雨による土砂災害など自然災害や大規模事故が多発する現在、人が近寄れない過酷な現場での活躍が期待される。

「SAM」は平成25年から開発に着手し、27年4月に製品化に成功している。驚異的な開発スピードといっていだろう。さがみロボット産業特区の重点プロジェクトとして実証実験の支援を受けるなど産業特区の目玉事業として大きな期待を集めている。既に10台余りの受注が入っている。危険な潜水業務への展開もありそうだし、人工知能を搭載すればまだまだ用途や活躍の場は広がる。今後は世界のマーケットも視野に入ってくるだろう。



アクティブロボSAM

社会の課題を解決し、人を幸せにするために邁進する小栗社長とコーワテックのスタッフの皆様の今後の活躍に期待したい。

安心・安全・安価・安定した 「ジェネリック医薬品」のベストパートナーとして

コーア商事株式会社

ジェネリック医薬品の原薬と中間体の輸入販売を中心に業務を行っているコーア商事株式会社(井元 健一代表取締役社長 本社:横浜)をご紹介します。

平成3年から同社は、海外のジェネリック医薬品原薬を輸入し、国内のジェネリック(後発)医薬品製造業メーカーへ安心・安全・安定に供給する事をコンセプトに事業展開を行っています。

単なるジェネリック原薬の輸入販売のみならず、輸入元である原薬メーカーへ、お客様である国内ジェネリック製薬メーカーの要求事項を提供出来るラボの開設を目指していました。SICの立地が横浜本社・分析センターや大阪支店を始めとして、各所へのアクセスが良好である事や、化学合成が可能である事等から入居を決め「SICセンター」を開設されました。

主要業務である優れた原薬の輸入のためには、厳しい製造管理・品質管理のもとで製造され、海外製造業者はGMP

(Good Manufacturing Practice:製造管理及び品質管理に関する基準)も含めて日本の法律に適合はもちろんの事、国内ジェネリック製薬メーカーからの品質改善を始めとした様々な要求事項を輸入元の原薬メーカーにエビデンスを付けて伝えていく事が求められます。「SICセンター」では、既存・新規を問わずジェネリック医薬品の日本ブランドを目指した品質改善実験や国内ジェネリック製薬メーカーの医薬品製造工程で使われる原薬の検討実験を行っています。

「これまでもジェネリック医薬品のベストパートナーとして活動して参りましたが、『SICセンター』開設に伴い、より良質で安全・安心・安価な原薬の安定供給を図る事が出来ると考えています。今後は、大学との連携も模索していきたいと考えており、当社が提供したジェネリック医薬品で多くの患者様の力になれば幸いです。」と井元社長は話してくださいました。



右から 代表取締役社長 井元 健一
開発本部 製造技術担当 顧問 大川周二
取締役開発本部長 池田 慎也

コーア商事株式会社 SICセンター
SIC-2 208号室
TEL: 042-703-7705 FAX: 042-703-7706
URL: <http://www.koashoji.com/>

美術デザイン系大学が集積する相模原市・橋本の特徴を生かし、クリエイティブの力で地域を盛り上げようと、相模原周辺エリアで活動する多摩美術大学卒業生が中心となって、昨年、「橋本デザイン会議」が発足しました。「橋本デザイン会議」は、さがみはらエリアの企業と発表の場を求めているクリエイターとの出会いの場を設け、地域のビジネスを活性化させる有効な切り札としてクリエイティブの力を紹

介する活動を目指しています。企業の特徴や悩みから、「デザイン」で解決するテーマを設定し、学生クリエイターから多様なアイデアを募りました。募ったのは「さがみはらエリア」の5つの企業。事業の発展を目指して託したテーマとその受賞作品をご紹介します。第二回は、2016年3月に表彰式を行ったHDMバイタリゼーションデザインアワードから、株式会社F-Designです。

テーマ



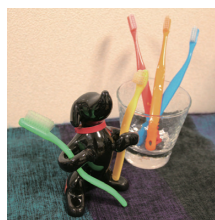
テーマ「3Dプリンターのオーダーメイド性を活かした記念品のデザインやアイデア」

記念品事業に関するデザイン/アイデア

F-Designでは3Dプリンターを使用した商品開発を行っています。当社の3Dプリンターは軽くて強いプラスチック製品を製作することが出来て、一人一人の希望に合わせたカスタム生産が可能です。2016年に設立10周年を迎えるF-Designが始める記念品事業に関するデザインやアイデアを募集しました。



企業紹介・テーマ募集動画
(募集は締め切りました)



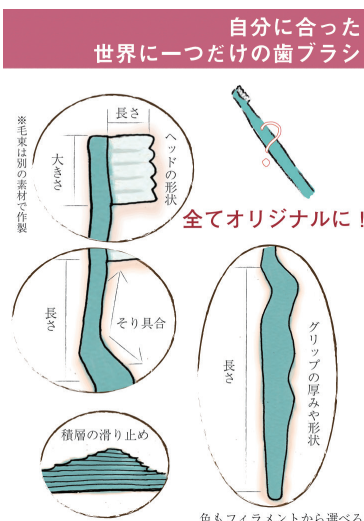
制作者: 齊藤 葵 (日本大学)
「My Tooth Brush!」

学生クリエイターからのコメント(制作意図)

3Dプリンター特有の積層を生かして、オーダーメイドで出力する自分にあった世界で一つだけの歯ブラシを提案し、ビジネスフローも図式化しました。

テーマ主題企業から、作品へコメント

3Dプリンター活用の可能性は未知数です。今回、オーダーメイドという切り口でご提案頂いたハブラシの製品化にチャレンジします。「DESIGN」の力は新たな価値を生み出す事が可能だと再認識しました。



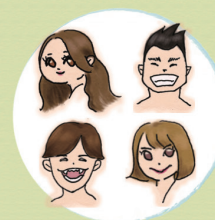
人に個性があれば、歯にも個性がある

口の個性

- ・開く大きさ
- ・歯の形
- ・奥行き etc...

歯の個性

- ・形
- ・歯並び
- ・磨きにくい部分 etc...



同じ歯の形、骨格を持った人はいない
歯ブラシもオリジナルであるべき



学生プレゼンテーション動画

コーディネーターからのコメント

「自分に合った最高の歯ブラシがない」という受賞者の問題意識が提案とプレゼンテーションからよく伝わってきました。口の大きさ、歯並び、歯の大きさ、握り心地などがユーザーに合わせてカスタムメイドされることは嬉しい記念品になる可能性を秘めていると感じます。この受賞作品は現在事業化に向けてプロジェクトが始動しています。(小崎 直利 デザイナー)

テーマ出題企業: 株式会社F-Design

機械設計を中心とした開発支援をしており、デザインや設計だけではなく、製品製作までの一貫した業務を請け負っています。ロボット・医療・自動車関連の開発業務が多いですが、最近はお客様の自社製品開発の支援が増えています。また、3Dプリンター製品の最適な設計と製作の提案が可能です。

代表者: 代表取締役社長 藤本 恵介

所在地: 〒252-0131 神奈川県相模原市緑区西橋本5-4-21

さがみはら産業創造センター (SIC-1)

<http://f-ds.jp/>

ORIENTAL BISTRO OPIUM

橋本駅北口1分、スペイン×エスニック料理のお店をご紹介します。橋本にもこんなお店が出来たよ〜!と皆さんにお伝えしたいお店です。注文したのは、ヒヨコマメのサラダ、パエリア、貝柱のアヒージョ、生ハムとチーズの盛り合わせ、バスタなど。美味しいお料理を更に美味しくしているのは、店長の麻優さんのおもてなし。さりげない気配りは逸品です。ワインも美味しいですよ! (荻島)

相模原市緑区橋本3-29-6 橋本センタービル2F 電話: 042-810-0210
営業時間: ランチ 11:30~15:00 / ディナー 17:00~0:00



ヒヨコマメのサラダ、魚介のパエリア



チーズと生ハムの盛り合わせ

役員就任のご挨拶

平成28年6月17日に開催いたしました株式会社さがみはら産業創造センター第17回定時株主総会ならびに取締役会において、下記のとおり役員が選任され、それぞれ就任いたしました。

つきましては、何とぞご高承のうえ、今後ともより一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年7月1日 株式会社さがみはら産業創造センター
代表取締役 橋元 雅敏

代表取締役

橋元 雅敏

取締役

吉田 修一(株式会社相模運輸 代表取締役)

山崎 利宏(城山工業株式会社 代表取締役)

西澤 勇司(株式会社キャロットシステムズ 代表取締役)

杉本 祥一(株式会社ハイスポット 代表取締役)

古橋 裕一(相陽建設株式会社 代表取締役)

早川 正彦(有限会社早川銘板製作所 代表取締役)

中島 伸幸(相模原市 環境経済局経済部長)

久保田 修(相模原商工会議所 中小企業振興部長)

監査役

石川 幸二

平田 光子(日本大学 生産工学部マネジメント工学科 教授)

原田 恒敏(公認会計士原田恒敏事務所 代表)

原 光宏(株式会社横浜銀行 相模原駅前支店長)

佐々木 一彦(株式会社八千代銀行 相模原法人営業部長)

なお、山本 満、松岡 康彦、谷 圭介は本総会をもって退任いたしました。
ここに在任中に賜りましたご厚情に対し厚くお礼申し上げます。

2016.7 SIC EVENT CALENDAR イベントカレンダー

7月 8日(金)	第9回 ジョブミーツ!
7月20日(水)	The HINT29 (SICミニセミナー)
7月29日(金)	第35回南西フォーラム
8月12日(金)~8月14日(日)	子どもアントレキャンプ
9月 3日(土)~12月3日(土)	SICカイゼン・スクール(全7回)

knock! knock! 入居企業を募集してます。

SIC空室情報 (2016年7月4日 現在)

部 屋	空 室 数	賃料/月額 (共益費・消費税別)
SIC-1		
○スモールオフィスA(23.6㎡)	1	61,900円
△スモールオフィスB(17.3㎡)	1	47,600円
8月中旬以降入居可能です。		
△スモールオフィスB(17.3㎡)	1	47,600円
9月中旬以降入居可能です。		
△スモールオフィスA(23.6㎡)	1	61,900円
9月中旬以降入居可能です。		
SIC-2		
△オフィス(50.2㎡)	3	149,600円
10月中旬以降入居可能です。		
SIC-3		
△セミラボA(56㎡)	1	95,200円
9月以降入居可能です。		

 The HINT29

商談を“次につなげる秘訣”とは? ~顧客視点のコミュニケーションを学ぶ~

講 師: Stan Communications 代表 松尾 由紀子 氏
日 時: 平成28年7月20日(水) 17時30分~19時00分
会 場: さがみはら産業創造センター SIC-2 大会議室
対 象: SIC入居企業様 ※入居企業様以外で受講を希望される方は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。
費 用: 無料 定員: 20名(先着順)
お問い合わせ先: さがみはら産業創造センター 樽川・片山



カイゼン・スクール

~40年以上の経験をもつ講師陣がトヨタ生産方式を伝授!!~

講 師: 株式会社カイゼン・マイスター
会 期: 平成28年9月3日(土)~12月3日(土) 全7回
※7月中旬より順次個別現場診断を実施。
場 所: さがみはら産業創造センター 大会議室、サン・エールさがみはら 他
申込期限: 平成28年7月29日(金) ※第一次締め切り
受 講 料: お一人 110,000円(税抜) ※定員15名。1社から4名までの参加可。
主 催: 株式会社さがみはら産業創造センター / 株式会社カイゼン・マイスター
お申し込み・お問い合わせ先: さがみはら産業創造センター 樽川・片山
※本スクールは、経済産業省「ものづくり中核人材育成事業」の指定講習となっており、受講料等について補助金を受けられる場合があります。

新たなビジネスパートナーとの
技術開発・販路開拓

~新しいマッチング手法の活用によるビジネス創出~

日 時: 平成28年7月29日(金) 17時00分~20時15分(受付16:30~)
場 所: サン・エールさがみはら ホール ※交流会は第一研修室
○あなたの技術と世界の技術を結びつけます
講師: 株式会社ナインシングマ・ジャパン 代表取締役 諏訪 昶彦 様
○ものづくりパートナー探索「リンカーズ」
講師: リンカーズ株式会社 代表取締役COO 加福 秀互 様
○Webを活用して国内外への販路開拓を
講師: 独立行政法人中小企業基盤整備機構
販路支援部 参事(マッチング事業統括) 樋口 光生 様
お問い合わせ先: さがみはら産業創造センター 霜村・五島

詳しくは、SICホームページをご覧ください。
<http://www.sic-sagamihara.jp>

編集後記

ご挨拶しておりますとおり、6月の定時株主総会において、設立当時から2名を含む3名の役員が退任し、新しい役員が2名就任いたしました。退任役員からの言葉をご紹介します。
「足かけ20年。僕の青春だった。」
「成功と失敗、試行錯誤の連続だったと思います。これがSICの良さだと思いますし、これからもアントレプレナー精神を忘れず挑戦する組織であり続けることを願っています。」



(株)さがみはら産業創造センター(SIC)
〒252-0131 相模原市緑区西橋本5-4-21
電話:042-770-9119 FAX:042-770-9077
E-mail: koho@sic-sagamihara.jp

ご意見・ご感想を
お待ちしております。

ウェブサイト <http://www.sic-sagamihara.jp/>